



はげます  
**励**

**富岡 勝則**

皆さんこんにちは。早いもので新年も一か月を過ぎ、暦の上ではもうすぐ春を迎えます。春とはいえまだまだ寒い日が続いていますが、皆さんはいかがお過ごしですか。

さて、昨年から世間を騒がせていた新型インフルエンザですが、埼玉県から出されていた警報も1月13日に解除されるなど、ようやく落ち着いてきたようです。新型インフルエンザの流行で、市の行事の一部が中止になったり規模を縮小したりしていたので、私も正直ほっとしています。でも、まだ終結宣言が出たわけではなく、季節性のインフルエンザはこれからが流行の本番です。市としても引き続き広報やホームページ等で新型インフルエンザ情報を配信したり、公共施設入口の消毒液の設置を行っていますので、皆さんもまだまだ気を抜かないように

してください。もちろん、手洗い、うがい、咳エチケットも忘れないようにお願いします。

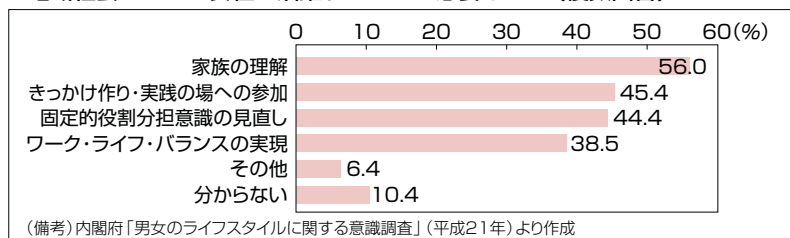
ところで、1月11日(月)に、ゆめばれすで行われた平成22年朝霞市成人式に参加しました。当日は天気も良く、会場では真新しいスーツや振り袖姿の新成人たちが、懐かしい友達を見つけては写真を撮ったりして、いたるところで笑顔があふれ、大変ほほ笑ましく感じました。私は、友達は一生の宝物だと思っています。新成人の皆さんには、「朝霞」という同じ故郷を持つ者、いわゆる「竹馬の友」として今後も活発に交流を続け、この朝霞のまちを大いに盛り上げていただければと思います。また、当日の式典ですが、今年も音楽成人式ということで、東洋大学管弦楽団の皆さんのご協力をいただき行われました。毎年、各地で酒に酔った新成人が暴れ、逮捕されたという報道がありますが、当日は、多少騒がしかったものの、無事に式典を終了することができました。新成人の皆さんには、社会の一員として、その場に合った態度や服装、言葉使いなどきちんとしたマナーを身に付けてもらい、少し前にはやった言葉で言うと、「KY（空気読めない）」にならないよう、きっちりと責任を果たせる社会人になってもらいたいと思っています。

皆さんの今後のご活躍を心から期待しています。ではまた。

## 朝霞市は 男女平等を進めています —統計データから読む男女共同参画①—

地域で女性が活躍するために必要なこととして、家族の理解を挙げる人が多くなっています。女性が地域において能力を十分に発揮するためには、男性を含む地域社会全体の理解と協力が不可欠ですが、地域における女性の活躍を妨げる要因としては、いまだに「世帯や組織の代表は男性」というような固定的な役割分担意識が存在することが考えられます。

### ■地域社会において女性が活躍するために必要なこと（複数回答）



（備考）内閣府「男女のライフスタイルに関する意識調査」（平成21年）より作成

※このコラムは、「朝霞市男女平等推進事業企画・運営協力員」との協働により掲載しています。

**問い合わせ／人権庶務課 内線2255 ☎048-463-2697（直通）**

## 男女平等苦情処理委員 を設置しています

市では、朝霞市男女平等推進条例に基づき、男女平等苦情処理委員2人を設置しています。女性への暴力、セクシュアル・ハラスメントなど男女平等の推進を阻害する要因によって人権を侵害された場合や、社会的な慣行等により差別的取り扱いを受けた場合に苦情の申し出をすることができます。

詳しくは、市内各公共施設に備え置いている男女平等苦情処理委員パンフレット（苦情申出書付き）または市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

**問い合わせ／人権庶務課 内線2255 ☎048-463-2697（直通）**

### ひとの推移

**人口** 12万9,340人（+21人） **世帯数** 5万8,416世帯  
**男** 6万6,191人（-13人） （-9世帯）  
**女** 6万3,149人（+34人） 平成22年1月1日現在（ ）内は前月比